

2024年(令和6年)

8/10

No. 1302

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

(東京都トラック総合会館)

☎(03)3359-6251(代表)

☎(03)3359-4134(総務部広報・情報C)

【ホームページアドレス】<https://www.totokyo.or.jp/>

残暑お見舞い申し上げます

一般社団法人

東京都トラック協会

2024
夏季特集

「トラックフェスタ TOKYO 2024」開催へ (8面)

東ト協 健診費用助成を2倍増に 全運転者の受診徹底図る

東京都トラック協会(水野功会長)は8月1日から、会員事業所に在籍するトラック運転者を対象に実施している、定期健康診断の受診費用の一部助成について、1人当たりの助成額をこれまでの2倍となる2000円に増額した。

近年、トラック運転者の健康状態に起因する交通事故が増加傾向にあり、社会的にも問題視されていることから、東ト協では交付金事業における健康起因事故防止事業を強化し、定期健康診断をはじめ、脳MRI健診助成などの各種検査の費用助成を行っている。

特に、定期健康診断の受診費用は、従来より、増額分は、交付金事業会計の予算内で対応する。

東ト協では従来から、健康起因事故の防止対策の一環として、定期健康診断を徹底し受診率向上を図るため、健診受診助成を行うとともに、受診加交付する。助成予算の増額は、交付金事業会計の予算内で対応する。

東ト協では従来から、健康起因事故の防止対策の一環として、定期健康診断を徹底し受診率向上を図るため、健診受診助成を行うとともに、受診加交付する。助成予算の増額は、交付金事業会計の予算内で対応する。

あわせて、4月からの時間外労働の上限規制や改正「改善基準告示」適用に伴い、労働時間短縮や健康管理対策が強く求められていることから、対応策の一環として健診費用助成を拡充することにした。

今後、定期健康診断の受診促進に加え、健診結果を踏まえた適切な事後措置についても、啓発活動を進めていく方針だ。

さらに、健康起因事故防止に向けて、脳MRI健診や睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査助成などの活用を呼びかけ、健康管理の徹底を期していく方針だ。

東ト協 本部集団健診 第2回

東ト協は健康起因事故防止対策の一環として、各支部による定期健康診断の集団健診とあわせ、本部集団健診を行っている。

これに伴い10月12・13日、令和6年度第2回本部集団健診を行う(本号に案内チラシを同封)。

受診対象は東ト協会員事業所に在籍する従業員。定期健康診断のほか、選択項目として、眼底検査・大腸がん検診の受診も可能。

受診申し込みは原則として表の通り、2日間合計で10の時間帯別に先着順で受け付ける。

定員は時間帯別に各40人(10月12日の⑥時間帯のみ20人)、各時間帯に「申し込み期間」で行う。

つきい事業者10人までとする。申し込みは、東ト協ホームページ「申込みフォーム」で行う。

申し込み期間は9月9日まで(受診枠に空きがある場合、受付期間以降も受け付ける)。

会場は東ト協総合会館。受付は1階ロビーで行う。なお、受診に際してはマスク着用をお願いしている。

▽問い合わせ先
東ト協業務部
交通・環境G(03-33359-6257)

健康起因事故の防止へ 健診や各種検査を活用



大高委員長

東ト協労務厚生委員会(委員長・大高一義副会長)は7月24日、東ト協総合会館で、令和6年度第1回委員会(W eb併用)を開催し、6・7年度委員の委嘱などに続き、今年度の労務厚生関係事業の概要などを説明するとともに、定期健康診断の受診費用助成の増額について審議・承認した。

委員長は引き続き大高副会長が務めるほか、副委員長には委員長の指名により、内田發子(大田支部)・本橋美華(杉並支部)・西野毅(城東支部)が務める。委員は引き続き大高副会長が務めるほか、副委員長には委員長の指名により、内田發子(大田支部)・本橋美華(杉並支部)・西野毅(城東支部)が務める。

委員会は、今年度の健康起因事故防止や労務管理の取り組みなどについて説明。脳MRI健診受診費用の一部助成については、助成対象の健診機関の制限や1社当たりの助成人数制限を撤廃し、対象年齢をこれまでの45歳以上から40歳以上に引き下げ、拡大した。

また、健康起因事故防止に関する啓発施策として、新たに各支部やトラック単位などによる講習会開催に一部助成するほか、労務講習会などについても助成する。

続いて、定期健康診断助成金の助成額変更について審議・承認。これまでに1人当たり1000円(1人当り上限30人)を助成してきたが、2倍の2000円に増額することにした。これに伴い、健診助成の取扱要領・助成要綱を一部改定した。

東ト協では定期健康診断の受診率向上に取り組んできたが、必ずしも徹底していない状況にあることから、関東各県ト協による助成額なども考慮し、助成額を増額することで事業者負担の軽減を図り、未受診者の受診促進を図ることとした。

大高委員長は、自社(オータカ)の事例として、体調に変化がみられた運転者に脳MRI健診を受診させたところ、健康起因事故防止につながったことを紹介し、運転者の健康確保の上で定期健康診断や脳MRI健診などを受診させ、適切に健康管理を行うよう呼びかけた。

東ト協 労務厚生委員会

委員会は、今年度の健康起因事故防止や労務管理の取り組みなどについて説明。脳MRI健診受診費用の一部助成については、助成対象の健診機関の制限や1社当たりの助成人数制限を撤廃し、対象年齢をこれまでの45歳以上から40歳以上に引き下げ、拡大した。

フェスタ開催へ

東ト協トラックフェスタ実行プロジェクト(リーダー・森本勝也副会長)は7月23日、東ト協総合会館で出展企業・団体向け説明会を開催した。

副会長が「開催まで2か月を切る中で、検討・準備を進めており、開催計画などを踏まえ、円滑な運営を目指す」と述べた。議事では、各支部を対象とした説明会の開催や出展内容の当日のスケジュールなどを確認した(8面にフェスタ開催特集を掲載)。

◆健診開催日時◆

10月12日(土)	10月13日(日)
① 8時30分～9時30分	⑦ 8時30分～9時30分
② 9時30分～10時30分	⑧ 9時30分～10時30分
③ 10時30分～11時30分	⑨ 10時30分～11時30分
④ 11時30分～12時30分	⑩ 11時30分～12時30分
⑤ 14時30分～15時30分	
⑥ 15時30分～16時00分	

※申し込みは原則、時間帯別とし、①～⑩のいずれかの枠で。定員は各時間帯とも40人、⑥のみ20人

10月12・13日実施 9月9日まで受付

東ト協は「トラックフェスタ TOKYO 2024」開催に向けて、会員事業者からの協賛協力を呼びかけている。

今年度のフェスタは9月15日、渋谷区・代々木公園で開催予定。ムから可能。

開催協賛への協力を

これに伴い、全会員に対して要請文書を発行し、協賛への協力を求めているもの(本号に協賛の要請文書・案内チラシを同封)。

協賛金は1口5000円から。申し込みは、東ト協ホームページ「トラックフェスタ」協賛申し込みフォームから可能。

天然ガストラックは物流のエネルギーセキュリティ向上と大気環境改善を実現します。



石油系燃料に頼らない天然ガストラックは東日本大震災直後でも、大半が運行を停止することがありませんでした。天然ガスの産地は世界中にあり、エネルギーセキュリティ性が高いことが特徴です。さらに天然ガストラックはCO2やNOx、PMなどの排出量が少ないため大気環境改善に貢献しています。



企画部 NGV 事業グループ 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 Tel.03-5400-6774
http://eee.tokyo-gas.co.jp/product/ngv/



運輸 点描

「流通業務総合効率化法」と「貨物自動車運送事業法」が改正され、今後はさらに「下請代金支払遅延等防止法」(下請法)の改正なども予定されている。これら一連の法改正と併行して「標準的運賃」の平均8%値上げが告示され、現在は多重下請構造を是正する方策の検討も進められている。トラック運送業界にはこれまでにないような支援策が講じられ、事業を遂行する環境が大きく変化している。

事業法・効率化法改正 課題解決に向け支援策

関係法改正などによるトラック運送業界に対する一連の支援策は、持続可能な物流を構築するためには、営業用トラックの経営の健全化が不可欠だからである。

その要となる一番のポイントとは、ドライバーの確保に他ならない。そして、ドライバーを確保するための最大の課題は、その労働時間と収入を全産業並みにすることである。

こうした課題に取り組む必要がある、その意味で「2024年問題」はこれからも続くのである。たとえば、残業の年間上限960時間や改正

「改善基準告示」をクリアしている事業者でも、一般則の720時間への取り組みを継続して進めなければならない。

また、賃金水準については、今春からドライバーの賃金を引き上げた事業者も多いが、全産業並みの水準に達している事業者は極めて少なく、これからは継続的に取り組まなければならない課題である。

持続可能な物流へ待遇改善を 「標準的運賃」活用し原資確保

が、この10年で1.8倍にもなったという事業者もいる。このほか、諸々のコストが上昇している中で、健全経営を実現するには、適正な価格転嫁が不可欠だ。

しかし、公正取引委員会の資料などでも明らかのように、トラック運送業は価格転嫁があまり進んでいない業種である。こうした中で、トラック運送業界で一番求められるのは、一連の諸課題を解決するために必要な原資の確保だ。そのための最大の武器になるのが、国土交通省が告示した「標準的運賃」である。

この告示制度が当面の間、継続されることになったのは、トラック運送業界の現状からして、それが必要な制度と判断されたからだろう。

だが、業界ではこの「標準的運賃」制度を、適正な運賃実現のため最大限に活用しているのだから、もちろん、これをもっと活用して、標準的運賃「よ

り実際に收受している運賃の方が高いので、届け出をしないという事業者もいるが、そのような事業者は極めて少数だろう。このほか、届け出をしても意味がない(効果が期待できない)という理由を述べる事業者は多い。

様々な理由や事情があるのだから、届け出率が低い状況にあるということも、それならば「標準的運賃は必要ない」ということか」といったことにもなりかねない。

健全経営のための原資確保には、「標準的運賃」を届け出て、どのように生かすかを工夫していく必要がある。

(物流ジャーナリスト 森田富士夫)

6年度 最賃改定額の日安答申 全国一律50円引き上げ

厚生労働省の中央最低賃金審議会は7月25日に開催した第69回審議会で、令和6年度地域別最低賃金改定の目安に関する答申を取りまとめ、武見敬三大臣に答申した。

今後、各都道府県で目安通りに改定が行われた場合、最賃額は全国加重平均で50円引き上げの1054円となり、引き上げ額は昨年(43円)を上回る、目安制度の開始以降、最高額となる。

それによると、最賃額は、A(東京都など6都府県)が4.6%、B(28道府県)が5.2%、C(13県)が5.6%。検討に当たっては、政

府が「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2024改訂版」などで、2030年代半ばまでに最賃1500円を目指す目標を掲げていることに加え、消費者物価指数(昨年10月〜今年6月平均3.2%上昇)や、今春闘の妥結状況(全体で5%台、中小企業は3%後半〜4%台引き上げ)、30人未満の小規模企業の賃金改定状況調査結果(2.3%引き上げ)などを踏まえ、5.0%を基準に審議し、改定の目安を示した。

答申に当たり、中央最賃審議会は

対し、中小企業・小規模事業者が継続的に賃上げできる環境整備として、価格転嫁対策などを徹底し、賃上げ原資の確保に資する取り組みを継続実施するよう強く要望した。

東京労働局の東京地方最低賃金審議会は、8月5日に開催した第442



東京都11003円に

標準パレット利用促進へ 搬送設備など導入費補助

国土交通省は、令和6年度「物流標準化促進事業費補助金」(労働力不足に対応するための標準仕様パレットの利用促進支援事業)の追加公募を行っている。

これに伴い、執行団体のパレット標準化促進事業

が8月2日から、申請を受付中。受付期間は10月31日午後4時までに(予算残額が一定以下となつた場合、公募期間の終了前に締め切ることがある)。

補助対象事業者は指

定の共同管理主体か

ら、レンタルパレットの提供を受ける物流事業者や倉庫事業者(荷主など)レンタルパレット導入に伴い、必要となる搬送設備の導入費用や既存パレットの処分費用などについて、2分の1以内(1事業者当たり最大600万円)を補助する。

補助対象/要件は次の通り。

▽パレット導入に伴う搬送設備などの導入費用、改修費用、処分費用/パレットを運搬・荷役する設備設備例(パレットタイザー、ラック、ハン

ドリフト、フォークリフト、パレットローラー、垂直搬送機、フィルム包

装機、輸送・保管ボックス)▽現有自社パレットの処分費用/標準仕様パレット導入に当たって不要となつた既存のパレットの処分費用

詳細は、パレット標準化促進事業事務局のホームページを参照。

物流拠点機能の強化へ 非常用電源設備に補助

国土交通省は、令和5年度補正予算による「物流拠点機能強化支援事業」(補助事業)の3次公募を行つて

いる。公募期間は8月26日

午後5時まで(必着)。

災害時や電力不足時に補助するもの。補助率は対象経費の2

国交省 3次公募 8月26日まで

においても、サプライチェーン上の物流拠点における電源機能を維持し、迅速・円滑な物資輸送を確保する必要があるが、自

助努力で導入することは大きな負担となるため、非常用電源設備(発電設備または蓄電池)の導入費(設計・工事費を含む)を補助するもの。

詳細は、国交省ホームページを参照。

前年比9%上昇

7月は131

全日本トラック協会・日本貨物運送協同組合連合会の求荷求車情報ネットワークWebKITの成約運賃指数によると、7月の指数は131で、前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

WebKIT 運賃指数

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

WebKIT

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は14万2431件で前年同月比14.3%増加。成約率は17.3%で同1%低下した。

協運 WebKIT 運賃指数

前月より3%上昇するとともに、前年同月を9%上回った。過去最高を上回る水準で推移しており、7月もこれまで最も高かった令和元年7月(124)を7

GEPの推進方策を検討



東ト協 環境委員会



竹内委員長

引き続き、今年度の環境保全に関する事業について報告するとともに、電気(EV)トラック説明会の開催やグリーン・エコプロジェクト(GEP)活動費用助成金などについて審議・承認した。

6・7年度執行部の発足後、新・再任委員による初の委員会。委員長は引き続き竹内副会長が務めるほか、副委員長には委員長の指名により、石井秀男(文京支部)・武田光宏(杉並支部)・藤倉泰徳(足立支部)の内委員長をはじめ、石井・武田・藤倉各副委員長、および指崎孝之(千代田支部)・吉田亜紀(練馬支部)・高橋伸明(城東支部)各氏が再任した。藤倉副委員長が引き続き小委員長を務める。

小委員会は、今後のGEPのあり方(方向性)などについて検討するた

EVトラック説明会開催へ

東ト協は、EVトラックの普及促進を図るため、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

7年度委員の委嘱などに伴い、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

「トラックGメン」説明会 東運支局担当官が講話

東ト協は、EVトラックの普及促進を図るため、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

7年度委員の委嘱などに伴い、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

東ト協 千代田・中央・港ブロック



東ト協は、EVトラックの普及促進を図るため、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

7年度委員の委嘱などに伴い、EVトラック説明会を開催する。今年度からEV活動費用助成金(説明会開催費用助成)について了承した。

東ト協 世田谷支部

東ト協世田谷支部(種子田清志支部長)は8月3・4日の2日間、第45回「せたがやふるさと区民まつり」に参加し、4つのステージのうち、



「区民まつり」に参加 トラックの役割PR

ちトラックステーションを出展し、多くの区民が訪れた。区民まつりは区内のJRA馬事公苑・けやき広場・東京農業大学「食と農」の博物館を会場に開催された。馬事公苑にはトラックステーションが設置され、2日間わたってお笑いライブやアーティストの演奏、演芸などの様々なステージイベントが行われた。

また、ステージに使用されたトラックの乗車体験も行われた。

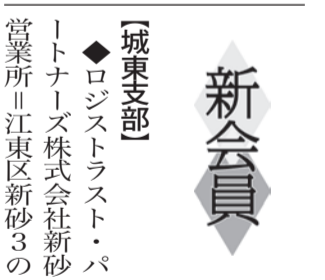
11月18日に 狭山GCCで

東ト協チャリティーゴルフ大会実行委員会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、

東ト協チャリティーゴルフ大会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、

東ト協チャリティーゴルフ大会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、

東ト協チャリティーゴルフ大会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、



東ト協チャリティーゴルフ大会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、

東ト協チャリティーゴルフ大会(大高義義委員長)は7月29日、東ト協総会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、

からだ・メンタルヘルス 電話・Webで健康相談 お気軽にご利用を! 無料

東京都トラック協会は、会員事業者の従業員などを対象に、メンタルヘルス関係を含めた各種健康相談に応じる「24時間電話健康相談」を行っている。24時間・365日年中無休で、利用は無料。メンタルヘルス関係の相談には心理専門職が相談に応じる(平日午前9時～午後9時/土曜日午前10時～午後6時)。

◆ 電話相談窓口 ◆
フリーダイヤル 0120-109-371

あわせて、健康情報に関するWebサイト・アプリ「みんなの家庭の医学」(https://kateinoigaku.jp/団体コード=tora)も利用可能。

協会 日誌

7月16～31日

16日 引越専門部会引越管理者講習

17日 物流経営士課程▽海上コンテナ専門部会役員会

19日 東京高速道路交通安全協議会通常総会▽同懇親会

20日 運行管理者試験事前講習会

22日 女性部正副本部長会議▽同幹事会

23日 トラックフェスタTOKYO 2024に係る協賛出展企業・団体説明会▽同支部説明会▽同実行プロジェクトワーキンググループ会議

24日 鉄鋼専門部会安全環境委員会▽労務厚生委員会▽環境委員会

26日 支部事務局事務局長会議▽事務局長連絡会納涼会

29日 東ト協チャリティーゴルフ大会実行委員会▽トラック専門部会通常総会

8月16～31日

20日(火) 9時30分東ト協IIP無線定期通信訓練

22日(木) 14時総務委員会(東ト協総会館/W eb併用)

31日(土) 東京都・板橋区合同総合防災訓練

新会員

【城東支部】
◆ロジストラスト・パトナーズ株式会社新砂営業所 江東区新砂3の5▽042-567

【多摩支部】
◆株式会社藤野3の2の45▽042-519・6905▽一般貨物運送(普通車4台、小型車1台)

5の33▽03-6666・7523▽一般貨物運送(普通車22台)

◆株式会社森田組重量 昭島市武蔵野3の2の45▽042-519・6905▽一般貨物運送(普通車4台、小型車1台)

東京都への要望案審議

新たな首都高料金を要望



鈴木委員長

令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、6・7年度委員の委嘱や副委員長の指名・選任を行うとともに、7年度の東京都への特別要望として、首都高道路を中心とする労働時間の短縮、車庫・駐車スペースの確保などを重点に要望している。また、燃料価格高騰への支援については、都では昨年度に「運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業」を実施し、支援金を交付したが、燃料価格の高まりが続く中で、今年度も何らかの燃料費支



東ト協 税制金融委員会

東京都トラック協会税制金融委員会(委員長・鈴木隆志副委員長)は8月5日、東ト協総合会館で、委員長の指名

東ト協 運輸安全委員会



森本委員長

運輸者指導の効果的実施へ
小委員会設置で対応策検討

委員の委嘱に続き、今年度の事業計画などについて説明するとともに、運輸者に対する指導・監督の拡充に関する小委員会の設置を承認した。

6・7年度の新任の委員による初の委員会で、委員長は引き続き森本副委員長が務め、副委員長には橋本委員長が務める。副委員長には橋本委員長(目黒支部)・飯島慎太郎(新宿支部)・中村克敏(城東支部)・野山貴生(足立支部)・後藤裕隆(多摩支部)の各氏が就任した。

各副委員長がドライバー・コンテスト検討小委員会委員、および児童絵画作品コンテスト選考小委員会委員を務める。

冒頭、あいさつに立つた森本委員長は、当委員会の使命は事業用貨物の事故防止だが、都内では今年、事業用貨物車の死亡事故が既に18件発生し、多い状況にある。効果的に取り組む。また、大型車の車輪脱

地方近代化基金融資などを了承

経営の安定化に活用を

東ト協近代化基金運営委員会(委員長・鈴木隆志副委員長)は8月5日、東ト協総合会館で、令和6年度第1回委員会(Web併用)を開催し、第44回(6年度)近代化基金融資事業・申し込みの推薦状況や、信用保証料助成事業について審議・了承した。

6・7年度の新・再任の委員による初の委員会で、委員長は引き続き鈴木副委員長が務める。委員長の有任の際には、委員の原玲子副会長を委員長代行とする。

冒頭、鈴木委員長があいさつし、同委員会の役割は「トラック運送事業の近代化・合理化を図るため、基金の適正適切な助・助成・融資制度」を作成・配布して



東ト協 近代化基金運営委員会

さらに、新たな取り組みとして、輸送安全規則に基づく運輸者に対する指導・監督の効率的・効果的な実施について審議。統一的な教育プログラムの整備や実施方法などについて、小委員会を設置して検討することを承認した。

同小委は、相川宏之氏(江戸川支部)を小委員長に3氏で構成し、今年度内をめどに検討結果を取りまとめる予定。

第56回 全国ドラコン 東京代表4人を決定



蒲生さん

飯尾さん

星野さん

石田さん

東ト協ドライバー・コンテスト検討小委員会は、このほど、全日本トラック協会主催の第56回全国ドラコンドライバー・コンテストに出場する、東京代表選手4人を決定(中央運輸興業本社・江戸川支部)、女性部門が表彰式が開催される。

代表選手は4部門が蒲生和樹さん(NXキャッシュ・ロジスティクス)・東日本統括支店・東陽町センター・港支部)、11部門が飯尾信政さん(中央運輸興業本社・江戸川支部)、女性部門が

第56回全国ドラコンは10月26・27日、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センター安全運転中央研修所で、学科・実科競技が行われ、翌28日に港区の第一ホテル東京で表彰式が開催される。

東ト協 専門部会 総会

食料・酒類飲料 専門部会

(6月24日、東ト協総合会館 Web併用・中西弘毅 部会長)

研修会など活動活性化へ組織強化・拡充を目指す

令和5年度事業報告・収支決算と6年度事業計画・収支予算などについて、審議・承認した。

6年度事業計画では、トラック運送業界および食料・酒類飲料輸送業界の情勢に即した研修会を開催し、部会員間における問題意識の共有化を図る。あわせて、全日本トラック協会食料品部会や

嵐・劇・響 専門部会

(6月28日、東武ホテルレバント東京)

瀧澤部会長や役員再任 今後の対応策を検討へ

令和5年度事業報告・

関係団体と連携し、受発注条件の見直し、荷待ち・荷役・検品各時間の削減など業務改善に取り組むとともに、「標準的な運賃」受取の取り組みを推進する。

また、荷役作業時の事故防止や輸送品質の向上、衛生管理の徹底などに取り組むほか、部会メンバーがリスト活用による部会活動の活性化や、新規加入促進により組織の強化・拡充を目指す。

総会後、「物流の2024年問題」対応をテーマに研修会を開催した。

さらに、荷主団体が主催する会合などに積極的に参加し、出版物輸送業界の現状の認識に努め、改善に向けての提言を行うっていく方針。

また、任期満了に伴う役員改選を行い、瀧澤賢司部会長をはじめ、役員を再任した。

トラック運送業 労務管理のポイント

NACマネジメント研究所 所長
小林 弘和(社会保険労務士)

労務トラブル発生件数 引き続き高水準で推移

厚生労働省は7月12日、令和5年の「個別労働紛争解決制度の施行状況」を公表しました。そこで、今回は個別労働紛争解決制度の内容を紹介するとともに、労務トラブルの発生状況や運送業における留意点について説明します。

を指摘し、解決の方向性を文書で示すものです。
③「紛争調整委員会によるあっせん」

(1)個別労働関係紛争解決制度とは

この制度は、個々の労働者と会社との労働条件や職場環境などを巡るトラブルを未然に防止するとともに、労使間の紛争について、時間がかからず、当事者の金銭的負担も大きくなる裁判などによらず、早期に解決するための制度です。

トップで対応する総合労働相談コーナーが設置されており、専門の相談員が対応するものです。
②「都道府県労働局長による助言・指導」

あっせんについては、労働者側の申請が98.3%ですが、会社側から申請することも可能です。
(2)令和5年度の施行状況の概要

内容	件数	前年度比
総合労働相談	121万400件	3.0%減
●法制度の問い合わせ	83万4,816件	3.1%減
●労働基準法等の違反の疑いがあるもの	19万2,972件	2.4%増
●民事上の個別労働紛争相談件数	26万6,160件	2.2%減
助言・指導	8,346件	4.5%増
あっせん申請	3,687件	5.6%増

5年度の施行状況の概要は、下表の通りです。

民事上の個別労働紛争を内容別にみると、「いじめ・嫌がらせ(ハラスメント)」の件数が引き続き最多で、相談件数は12年連続で最多となっています。企業にとって、一層のハラスメント防止対策が重要な課題になるものと考えられます。

また、未払い賃金の請求の消滅時効期間が令和2年から3年に延長されたこともあり、今後もトラブル件数はさらに増加するものと予想されます。

そのための対応として、①会社の実態に合致した就業規則の作成と雇入れ時の雇用契約書の締結、②法的リスクがな

く、従業員の納得感の高い賃金制度の構築、③休憩と待機時間を明確に区分記録するなど、労働時間管理の徹底が必要となります。

労務トラブルが発生すると、会社に大きな損失を発生させる可能性が高く、事業の継続を危うくすることに十分な注意が必要です。2024年問題への対応の上でも、企業の最重要テーマとして、労務管理への一層の取り組みが求められています。

各都道府県労働局や各労働基準監督署内、駅近隣の施設など全国379か所に、あらゆる労働問題に関する相談にワンストップで対応する総合労働相談コーナーが設置されており、専門の相談員が対応するものです。
②「都道府県労働局長による助言・指導」

5年度の施行状況の概要は、下表の通りです。

民事上の個別労働紛争を内容別にみると、「いじめ・嫌がらせ(ハラスメント)」の件数が引き続き最多で、相談件数は12年連続で最多となっています。企業にとって、一層のハラスメント防止対策が重要な課題になるものと考えられます。

また、未払い賃金の請求の消滅時効期間が令和2年から3年に延長されたこともあり、今後もトラブル件数はさらに増加するものと予想されます。

そのための対応として、①会社の実態に合致した就業規則の作成と雇入れ時の雇用契約書の締結、②法的リスクがな

く、従業員の納得感の高い賃金制度の構築、③休憩と待機時間を明確に区分記録するなど、労働時間管理の徹底が必要となります。

労務トラブルが発生すると、会社に大きな損失を発生させる可能性が高く、事業の継続を危うくすることに十分な注意が必要です。2024年問題への対応の上でも、企業の最重要テーマとして、労務管理への一層の取り組みが求められています。



トランスカパニ 唐沢なつき (23)

ポケット

体温並みの酷暑が続く東京も、夕刻の風は涼しさを感じる。各地で夏祭りや花火大会がピークを迎えている。インバウンド効果と相まって人出が多く、一時期のコロナ禍の行動規制が嘘のようだ。

8月3・4日と都内世田谷区で、JRA馬事公苑、けやき広場、東京農業大学「食と農」の博物館を会場に、「第45回せたがやふるさと区民まつり」が開催された。

これまで、先の東京五輪に係る整備で会場変更などを経て、6年ぶりに同会場に戻ってきた。

馬事公苑は1934(昭和9)年、JRAの前身の帝国競馬協会が約5万坪の同地を30万円で購入。1939(昭和14)年に起工し、翌1940(昭和15)年に開設した。この年の東京五輪は幻と化したが、1964(昭和39)年の東京五輪、および3年前の東京五輪で馬場馬術競技の会場となった。

会場では地元組織はもとより、地方関係行政も一堂に会し、ブースを設けて来場者へアプローチしていた。ひと際、目を引いたのが各地から集結した神輿(写真)。会場を練り歩き、気温に負けない熱気が感じられた。当日は、東京都トラック協会世田谷支部もブースを設け、トラック乗車体験や適性診断機器体験、トラッククイズなどを行い、会員事業者の協力により、ステージ用の4ト車を配置するなど、趣向を凝らした企画で来場者に対し、トラックへの親しみと重要性をアピールしていた。



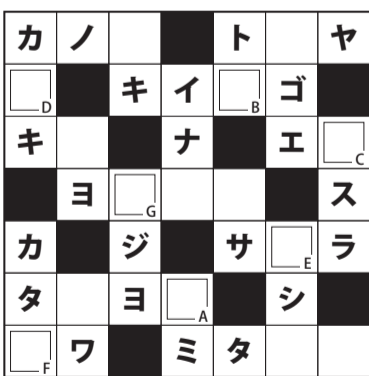
まちかど写真家 筑峯 総太

地域との共生

り、地方関係行政も一堂に会し、ブースを設けて来場者へアプローチしていた。ひと際、目を引いたのが各地から集結した神輿(写真)。会場を練り歩き、気温に負けない熱気が感じられた。当日は、東京都トラック協会世田谷支部もブースを設け、トラック乗車体験や適性診断機器体験、トラッククイズなどを行い、会員事業者の協力により、ステージ用の4ト車を配置するなど、趣向を凝らした企画で来場者に対し、トラックへの親しみと重要性をアピールしていた。

キー無しクロスワード

このクロスワードにはヒントがありません。リストの文字をマスに入れて意味のある言葉にしてください。リストの文字は一度しか使えません。最後にA~Gを順に読むと解答になります。



【リスト】

- ア イ ウ エ ゲ
- コ シ シ ダ チ
- チ ナ ハ ビ ラ

【解答】

A	B	C	D	E	F	G

応募方法

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
☆インターネットでの応募も可能です。
https://www.totokyo.or.jp/
☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の皆様へ」をクリックし、「東京都トラック時報」から「パズル&クイズ解答フォーム」へ。

●宛先
〒160-0004 新宿区四谷3-1-8
(一社)東京都トラック協会
総務部広報・情報G「トラック時報」係
●締め切り
8月末日(正解は9月10日号に掲載)
★7月10日号「漢字のパーツクイズ」の正解は「聖火点灯」でした。

東ト協 **トラックフェスタ TOKYO 2024** 9月15日 代々木公園で開催

生活と経済を支えるトラック 災害時には救援・復興を支援

東京都トラック協会は、9月15日(日)午前9時30分から午後4時30分まで、渋谷区の代々木公園野外ステージ・イベント広場で、「トラックフェスタ TOKYO 2024～親子で体験 安全と環境～」を開催する。

特に今年のフェスタでは、1月1日に能登半島地震が発生したことなどを踏まえ、被災地への復興支援をフェスタのサブテーマとし、トラック輸送が社会のライフラインとして、平時には生活と経済を支える役割を果たすとともに、災害時にも重要な役割を担っていることをアピールする方針。

能登半島地震では、東ト協の会員事業者をはじめ全国のトラック運送事業者が救援物資輸送に従事しており、こうしたトラックによる救援活動などだけでなく、災害時にいち早く現地に派遣される自衛隊の協力により、災害復興車両などを展示し、紹介する。

また、東ト協青年部と交流がある石川県トラック協会青年部会のメンバーが復興支援として、地元の名産品を集め販売するブースを出展する予定。

さらに、フェスタでは趣向を凝らしたステージイベントやアトラクションが行われるとともに、トラックメーカー各社の展示や支部運営ブース、職業体験コーナー、キッチンエリアなどが設営される。

ステージイベント

時間	コンテンツ (予定が変更される場合があります)
9:30	オープニングセレモニー・表彰
10:30	オープニングショー
11:00	金管6重奏でこぼこプラス
11:20	魔法園児マモルワタル
12:00	青山ひとり・吹奏(世田谷支部・東京農業大学)
13:20	トラックダンス動画コンテスト
13:30	みんなのトラック協会
14:10	交通安全教室(警視庁)
14:40	キッズダンス スリーセブン(新宿支部)
15:10	交通安全ピンゴ大会
16:10	クロージングセレモニー



野外ステージでは、オープニングセレモニーを皮切りに、様々なステージイベントが催される。

災害支援車両エリア



能登復興支援



石川県トラック協会青年部会メンバーが、石川県の地元名産品を販売。

トラックメーカー出展



様々なイベント



フェスタの情報はここから

詳細は、フェスタホームページ、本号同封のチラシを参照。



楽しいイベント盛りだくさん!

各ブースの配置は現在検討中

トラックダンス動画コンテスト

トラックダンス動画コンテストは8月23日まで、『もしもトラックが止まったら(お菓子工場編)』の曲に乗せたダンス動画を募集している。各入賞者には、金券を贈呈する。最優秀賞受賞チームは、フェスタ当日、ステージ上で表彰する。

応募フォーム 2次元コード



8/23まで募集中

トラックフェスタフォトコンテスト

トラックフェスタフォトコンテストは、Instagramで投稿されたフェスタ会場内で撮影した写真の中から入賞作品を選ぶもの。各入賞者にはクオカードを贈呈する。応募はフェスタ開催日～9月30日まで。プロ・アマチュアを問わず、誰でも応募が可能。

応募フォーム 2次元コード



インスタから投稿

大暑(7月22日)が過ぎ、立秋(8月7日)も過ぎたが、暑さは衰える気配がない。電気の代りの戦いが続いている。朝一番で、とある商店街に出かけた。足を踏み入れると、ひんやりと感じる。店の方々が水を打った後とのこと。昔ながらの「打ち水」である。◆水うてや 蟬も雀も ぬるる程」とは、江戸前期の俳人其角の句。江戸時代には打ち水が、涼をとる手段として、土埃をはずめて客を迎える作法として浸透していたようだ。◆2003年から社会実験として「打ち水大作戦」が始まった。雨水や風呂の残り湯など二次利用水を活用して、同じ時刻に一齐に打ち水をするというもの。気候変動への意識を変える目的もあるとか。◆打ち水は早朝か夕方、日陰に撒くと、風の流れが変わって効果的。日陰から日向に、そよ風が吹いて涼感が得られるからだ。◆実行してみた。体感的な涼しさ以上に、爽やかな気分になることができた。風情ある涼風が心地よく、妙に癒された。◆暦の上では8月22日が、厳しい暑さが峠を越す時期という処暑だが、気候変動はなかなか手強い。まずは小さな一歩から。